

～釣りと手指の衛生に関する意識調査～

釣り好き男性の9割が「手に付いた魚のニオイ」に悩み、周囲の視線を気にしている！？

ライオン株式会社は、夏休みの行楽シーズンに向け、釣りと手指の衛生に関する意識調査を実施しました。その結果、釣り好きな人は、魚釣りを楽しむ一方で、手に付く魚のニオイが落ちきらないことを気にしており、周囲の人から嫌な顔をされるのではないかと不安に思っていることがわかりました。

[調査概要]

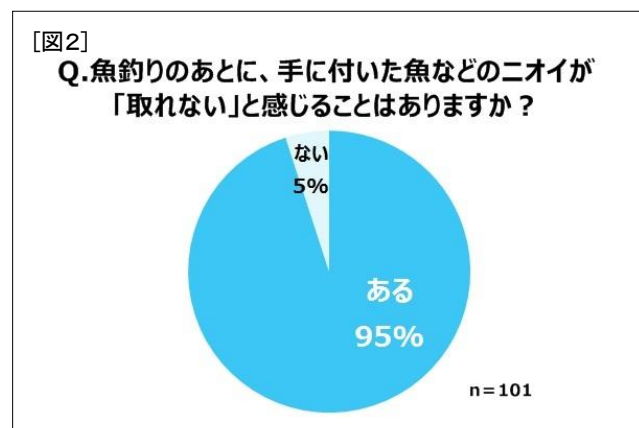
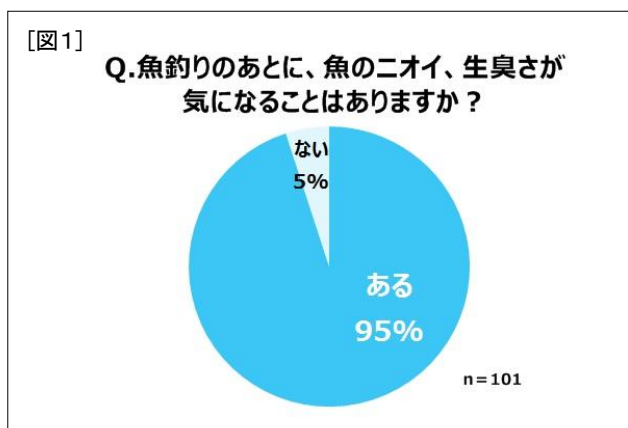
調査対象：20～50代 釣りが趣味の男性 101名 ※20代 21名・30代 28名・40代 26名・50代 26名

調査期間：2015年5月19日～2015年6月2日 調査方法：インターネット調査

■調査結果

1. 釣り好きの男性95%が「手に付いた魚のニオイ」に悩み…仕事への影響が心配になる人も！？

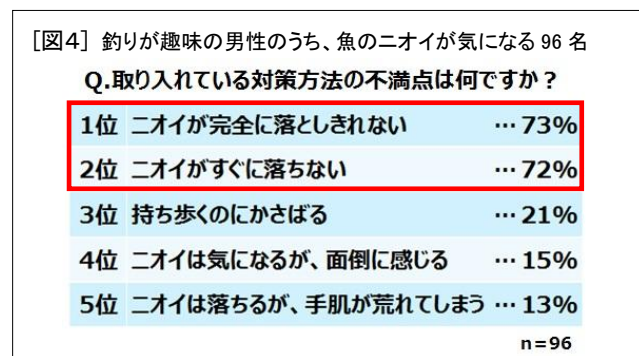
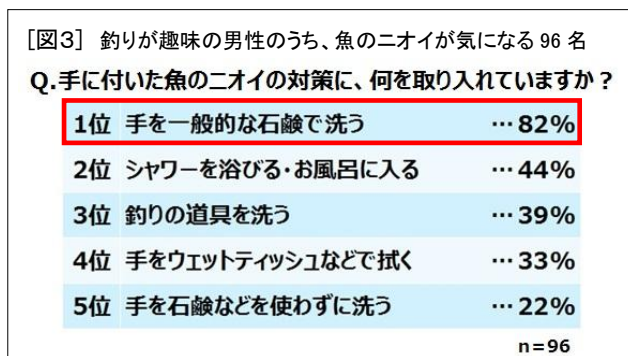
「釣り」に関連する悩みを調査したところ、魚釣りのあとに「魚のニオイ、生臭さが気になる(95%)」(図1)、「手に付いた魚のニオイが取れないと感じることがある(95%)」(図2)と、多くの人が魚のニオイを気にしていることがわかりました。「手を洗ってもなかなかニオイが取れず、何度もその場で洗うのは手間がかかり、大変面倒な思いをする」といった手間を嫌がる声や、「手が生臭くなり、翌日の仕事に支障をきたさないか心配になる」といった周囲の反応を気にする声も見られ、手のニオイ対策に悩んでいることがわかりました。



2. 対策は「石鹸で洗う」派が多数！ただし98%が「不満あり」、平均約3回洗っても落ちない魚のニオイ

釣りが趣味の男性のうち、釣りのあとに手に付いたニオイが気になる人にニオイ対策を聞くと、「手を一般的な石鹸で洗う(82%)」が多く(図3)、ただし、現在の対策に対して98%が「不満がある」と答えました。不満に思う2大ポイントは、「ニオイが完全に落とすきれない(73%)」、「ニオイがすぐに落ちない(72%)」などが挙げられました(図4)。

釣りのあとに手を洗う回数は平均2.8回で、何度洗っても落ちきらない魚のニオイに、ストレスを抱えている人が多いと考えられます。

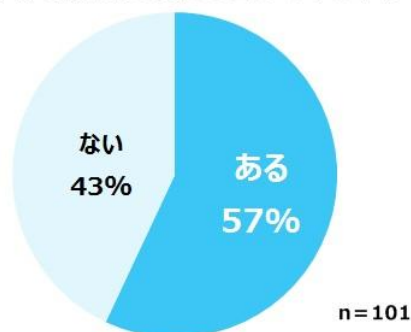


3. せっかくの趣味なのに…。家族やまわりの人から“魚臭さ”を指摘された経験を持つ人は約6割

魚釣りに行ったあと、57%の人は、家族やまわりの人に魚のニオイを指摘された経験を持っていました（図5）。「どんなに洗ってもしばらくはニオイが取れない。しばらくは放置して収まるのを待つが、その間、まわりの人に嫌な顔をされないか気になってしまう」というコメントに見られるように、自分自身でも臭いという自覚があり、対策をとっているのに解決できておらず、周囲の目を気にしながら釣りを趣味にしている現状がわかりました。

〔図5〕

Q.魚釣りのあとに、家族やまわりの人などに魚のニオイを指摘されたことはありますか？



生魚のニオイまでしっかり落とす

『キレイキレイ 薬用キッチン泡ハンドソープ』（医薬部外品）のご紹介

<製品特長>

- ・手に付いた生魚のニオイをしっかり落とす
- ・ひき肉をこねたときの脂汚れをしっかり落とす
- ・泡が汚れをすみずみまでキャッチ。すばやく泡切れ、ヌルつかない
- ・きちんと殺菌。食材を扱う手肌をバイ菌から守る ※すべての菌を殺菌するわけではありません。
- ・100%植物性洗浄成分使用。手肌に優しい使い心地
- ・手に香りが残りにくいフレッシュトラスの香り
- ・キッチンでおさまりがよく、安定感のあるボトル形状

<発売日>

2015年2月25日

<ブランドサイト>

<http://kireikirei.lion.co.jp/>



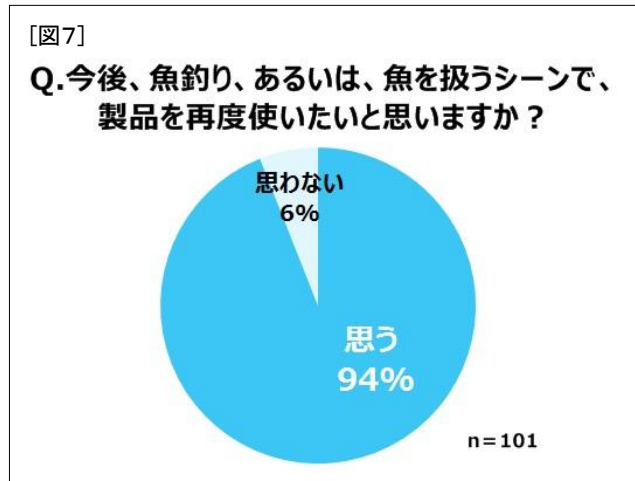
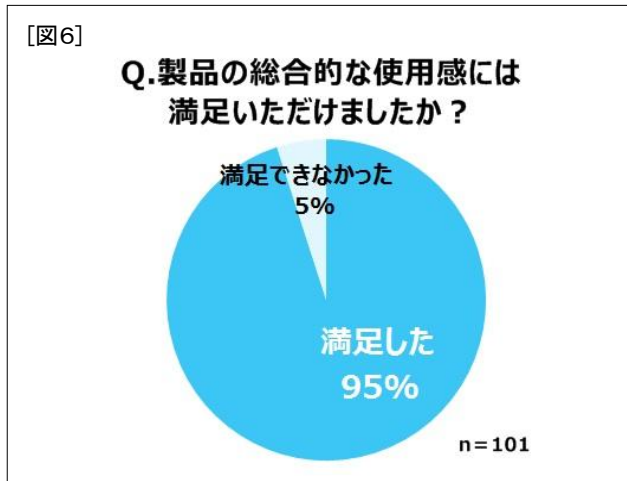
ポンプ
230ml
オープン価格

つめかえ用
180ml
オープン価格

<参考資料>

釣り好きの男性の95%が『キレイキレイ 薬用キッチン泡ハンドソープ』の使用感に「満足」

これらの釣り好きの方に、生魚のニオイまでしっかり落とす『キレイキレイ 薬用キッチン泡ハンドソープ』を実際に使用いただいたところ、95%の人が製品の使用感に「満足」と答え（図6）、94%の人が今後も釣りや魚を扱うシーンで使用したいと回答しました（図7）。



本件に関するお問い合わせ窓口

トレンダーズ株式会社 担当:横山・福田 TEL:03-5774-8871 / mail:press@trenders.co.jp